

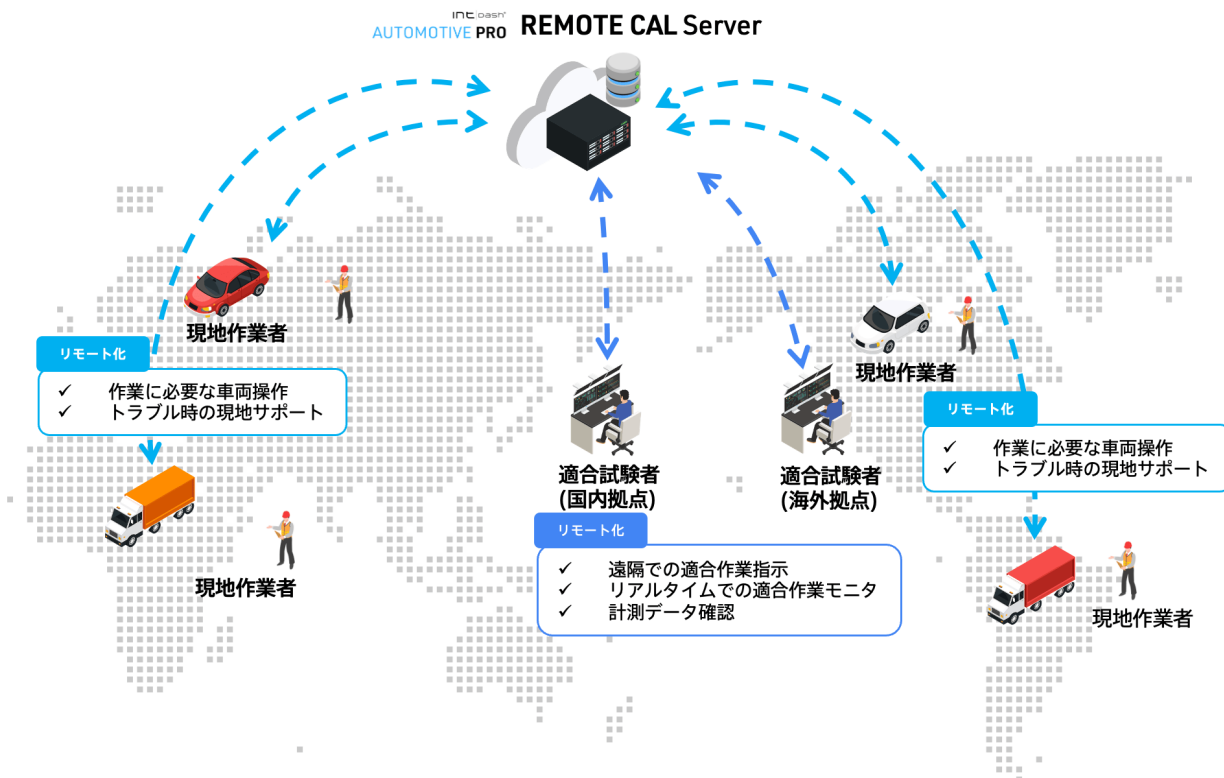
アプトポッド、自動車 ECU 向け遠隔 DAQ ソリューションパッケージ 「intdash Automotive Pro REMOTE CAL」 最新バージョンをリリース

CCP によるレガシーシステムへの対応機能を強化

株式会社アプトポッド（以下アプトポッド、本社所在地：東京都新宿区、代表取締役：坂元 淳一）は、車両 ECU 適合試験のリモート化を実現するソリューションパッケージ **intdash Automotive Pro REMOTE CAL**（以下、REMOTE CAL）を機能強化した最新バージョン REMOTE CAL Version 1.3（以下本バージョン）をリリースいたしました。

REMOTE CAL とは

REMOTE CAL は車両開発における車両 ECU 計測試験のリモート化を実現するソリューションパッケージで、車両開発現場におけるデータ計測業務を遠隔化することでシステム評価や部品評価などの開発プロセスを効率化します。オープンインターフェース ASAM MCD-1 XCP (XCP on Ethernet)への対応により、既存の計測適合ツールとの連携、HILS 連携により、フリート計測現場と開発現場をリモートネットワークで直結することで、現場に機動力と効率化をもたらし、開発工程の大幅な時間短縮とコスト削減を実現します。



本バージョンの機能強化ポイント

本バージョンでは多くのお客様よりご要望いただいた以下の機能を追加しました。

CCP(CAN Calibration Protocol) DAQ モード計測への対応

- A2L ファイルをインポートし、CCP の DAQ 計測が可能になりました。レガシーシステムが混在した車両システムでの ECU 計測にも対応することができます。

DAQ 及びポーリング時の Label Selection の効率化

- Web UI から Label Selection の作成及び、既存の Label Selection を編集が可能となりました。これにより、Label Selection の設定作業の煩雑さを解消しました。

OTA によるエッジソフトウェア/設定の更新

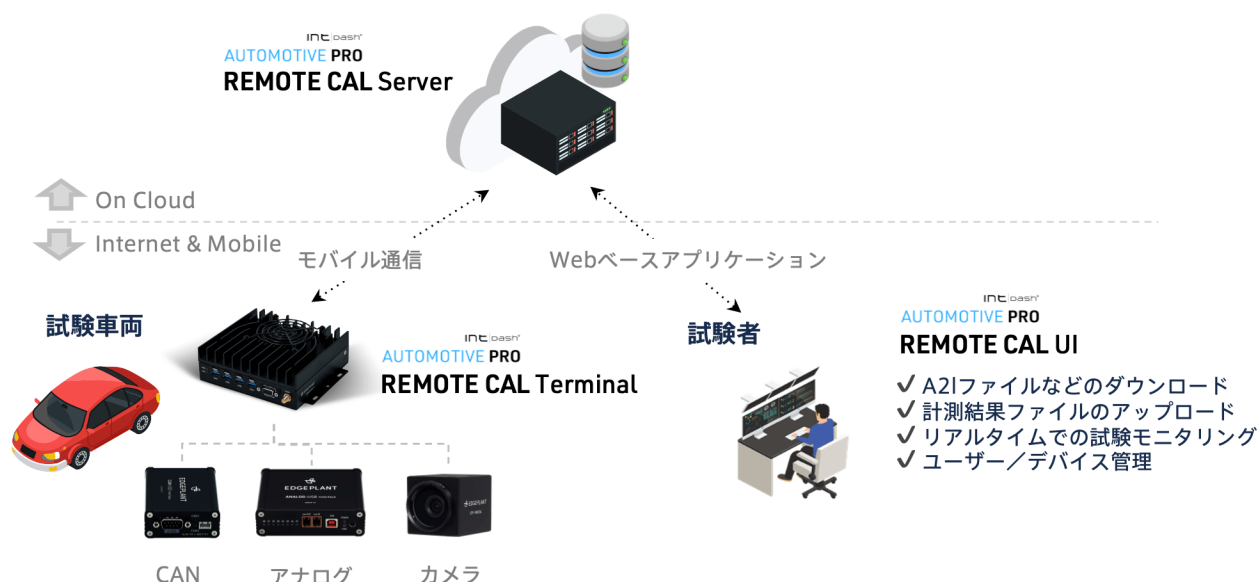
- 複数車両での試験時において、対象となるエッジシステム(REMOTE CAL Terminal)へのアプリケーション環境を遠隔配布することが可能となりました。

MDF4 形式でのデータダウンロード (予定)

- 測定データと動画データを、同期データとして一括でファイル保存が可能

REMOTE CAL の構成

REMOTE CAL は高速で確実な遠隔データパイプライン環境を実現するサーバーシステム、及び ASAM MCD-1 XCP 準拠の車載システム、及び ASAM MCD-2 MC 標準ファイル（以下 A2L ファイル）に対応した Web アプリケーションで構成されます。また、ECU 適合システム提供各社のツール連携を可能にし、統合的な遠隔適合環境へ拡張することができます。





<https://www.aptpod.co.jp>

株式会社アプトポッドについて

アプトポッドは高速双方向なデータストリーミング技術をベースに、産業向けの高
速 IoT プラットフォームミドルウェア、及びクライアントアプリケーションからエ
ッジハードウェアまでワンストップに開発・提供するテクノロジー企業です。
自動車、ロボット、建機、農機など、様々なモビリティや産業機器をクラウドへリ
アルタイム接続し、高精細な遠隔データ収集と分析、リアルタイム監視、遠隔制
御、およびデジタルツインの実現など、革新的な産業 DX に貢献しています。

本リリース/製品等に関するお問い合わせ

株式会社アプトポッド

東京都新宿区四谷 4-3 四谷トーセイビル 3F

<https://www.aptpod.co.jp/contact/>

Copyright(C) 2024 aptpod, Inc.※「intdash (イントダッシュ)」および「Visual M2M (ビジュアルエムツーエム)」「EDGEPLANT (エ
ッジプラント)」はアプトポッドの登録商標です。※記載されている会社名、製品名などは該当する各社の商標または登録商標です。